

明石市立総合福祉センターの管理運営状況報告 2025 年度)

施設所管課

福祉局福祉総務課

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 社会福祉法人明石市社会福祉協議会
 (2) 指定期間 2023年4月 1 日～2028年3月31日
 (3) 管理体制 ・正規職員 2 人(内1人兼任)
 ・嘱託職員 1 人、常勤事務員 6 人、常勤看護師 1 人、
 パート看護師 2 人、パートプール介助員 2 人(交替制) [合計 14 人]

2 評価項目

(1) 顧客満足度

① アンケート調査等の結果

＜来館者アンケート(6 月実施)＞・プール利用者対象(回答数 82 件)

質問項目	2025 年度					2024 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
利用の満足度	20.7%	48.8%	24.4%	0%	6.1%	20.0%	59.0%	12.4%	1.0%	7.6%
職員の対応	35.4%	42.7%	19.5%	0%	2.4%	38.1%	46.7%	15.2%	0%	0%

＜来館者アンケート(8～9 月実施)＞・地域活動支援センター事業利用者対象(回答数 81 件)

質問項目	2025 年度					2024 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
職員の対応	48.2%	44.4%	7.4%	0%	0%	42.6%	49.5%	6.9%	0%	1.0%
教室内容	28.4%	61.7%	8.7%	0%	1.2%	21.8%	57.4%	14.8%	1.0%	5.0%
回数	13.6%	54.3%	27.2%	3.7%	1.2%	10.9%	51.5%	20.8%	5.0%	11.8%

＜来館者アンケート(10～11 月実施)＞・貸館利用者対象(回答数 683 件)

質問項目	2025 年度					2024 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
利用の満足度	13.0%	48.9%	31.5%	1.6%	5.0%	15.4%	48.7%	27.8%	1.9%	6.2%
職員の対応	17.7%	49.3%	31.2%	0.2%	1.6%	19.9%	51.3%	26.5%	0.4%	1.9%

＜来館者アンケート(3月実施)＞・センターの利用者対象(回答数 146 件)

質問項目	2025 年度					2024 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
利用の満足度	32.4%	51.6%	11.3%	0.7%	4.0%	21.2%	59.6%	14.4%	0.7%	4.1%
職員の対応	47.7%	44.4%	6.6%	0%	1.3%	39.7%	46.6%	11.0%	0%	2.7%

② 利用者からの主な要望とその対応等

- ・総合福祉センターの立地の悪さやアクセスのしづらさに関する意見とアクセスのための移動支援(送迎など)についての要望
- ・設備の老朽化(特に空調に関して)の改善に関する要望
- ・貸館申請のシステム化及びシステム等を扱えず取り残される人への配慮などの要望

少しでも障がい者の負担を減らせるよう、自家用車の利用は障がい者を優先とし、その他の方には公共交通機関の利用をお願いしている。

貸館申請のシステム化に関しては、明石市の公共施設予約システムに組み込むことが可能かどうかを度内で協議、検討を行う。またシステムの利用が難しい方に対しては、利用方法の案内や支援も併せて検討する。

(2) 事業達成度

① 事業・業務の実施状況

運営業務	・明石市立総合福祉センター 開館日数 349 日	
維持管理業務	・設備の管理について、一括して管理会社に委託し、計画的に取り組ができた。	
実施事業	・合計 10 事業を実施。主なものは以下のとおり。	
	地域活動支援センター事業	市内在住の障がい者を対象とし、交流をはかることで地域の中で孤立しないよう、また、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう 19 教室を企画、実施し、社会参加を促進した。 創作・技能教室 延べ 255 回実施、2,192 人参加 プール教室 延べ 19 回、36 人参加
	スポーツ・レクリエーション活動事業	① 2025 団体対抗!!ラダーゲッター記録大会 障がい者団体、障がい福祉サービス事業所等を対象に、ニュースポーツ「ラダーゲッター」の記録大会を開催し、参加の 20 チーム(参加者 443 人、スタッフ 102 人)での予選の後、予選上位 4 チームで 11 月 27 日に総合福祉センターにて準決勝、決勝戦を実施した。 ② あかしユニバーサルスポーツ体験会 2025 2025 年 9 月 20 日に、総合福祉センター本館、新館に 7 つの体験ブースを設け、あかしパラスポネット、川崎重工業ボランティア川友会、明石高校ボランティア部等のボランティア協力を得て開催した。 参加者 103 人
	障害者スポーツ交流事業	市内在住の障がい者(児)とその家族を対象として、全 6 回のこども水泳教室を開催した。92 人参加 また、スイミング教室を毎月第 3・4 木曜日の 14 時と 15 時から 1 日 2 回実施し、キャンセル待ちも少なく利用者のニーズに応えることができた。 延べ 44 回 300 人参加

	交流事業	市内在住の障がい者(児)がその家族や高齢者と交流できるイベントを開催した。(2回) 「ネパール料理を作ろう」 16 人 にこにこちぎり絵教室 13 人
	車いす貸出事業	市内在住の利用者の便宜を図るため、1階受付窓口で貸し出しを行った。貸出件数 226 件 貸出内容:通院・旅行・散歩・外出など
	健康相談等事業	「にこにこ粋・生き健康教室」(体操指導)を実施し、健康増進と交流を深めた。 年 2 回実施 45 人参加
	総合福祉センター活動紹介事業	11 月～12 月を明石市立総合福祉センターで行う各事業の PR 月間とし、見学者を受け入れることでセンターの利用者の増加を図った。 また、11 月 8 日に開催されたボランティアフェスタにおいて地域活動支援センター事業の体験コーナーを開設し、ボッチャ教室を体験いただくことができた。
	障がい者事業所支援事業	NPO法人明石障がい者地域生活ケアネットワークによる授産品の販売を行った。 開催回数 189 回
	ウォーキング事業及び入水相談	水泳講師による水中ウォーキング指導や、プールを安心して利用できるよう、看護師等による入水相談や電話相談等を行った。 水中ウォーキング教室・水中リズム運動 17 回 232 人 入水相談 79 人
	わくわくプール開放	自由に利用できるようプールを開放した。 24 回 利用者 92 人、介助者 67 人

② 施設等の利用状況

実施状況(実績)	2025 年度	2024 年度	2023 年度
利用者数	55,999 人	59,960 人	61,090 人
利用回数	4,870 回	5,133 回	5,468 回
稼働率 (利用率)	20.5% (55.3%)	21.7% (58.6%)	23.1% (63.0%)

(3) 事業収支

① 収支状況

(単位:千円)

項目		2025 年度	2024 年度	2023 年度
収入合計(A)		114,713	108,256	107,984
	指定管理料	119,148	108,834	110,358
	利用料収入	0	0	0

	実施事業収入	8	8	0
	精算返戻金	△4,629	△773	△2,561
	その他収入	186	187	187
支出合計(Ｂ)		114,518	108,061	107,797
内訳	人件費	44,840	42,519	39,138
	事務費	5,136	4,917	5,002
	管理費	50,440	46,904	48,094
	物件費	159	0	522
	負担金	7	8	12
	実施事業費	10,018	9,137	9,846
	その他支出	3,918	4,576	5,183
収支(Ａ－Ｂ)		195	195	187

② 市の使用料等の収入状況

項目	2025 年度	2024 年度	2023 年度
使用料収入	202	217	220

3 その他評価の参考となる特記事項

消防訓練として、9 月に通報訓練および聴覚障がいの利用者を想定した要救助者の誘導を行う避難訓練を実施し、その後に水消火器を使用した消火訓練を行った。2 回目の訓練では、水消火器及びエアゾール式消火器の取り扱い方法、避難用具(垂直式救助袋)の使用方法について講習を行い、具体的な火災への備えを学んだ。

また、安心安全な施設運営を目指し、市民救命士講習を職員 2 名が受講し、高齢者や障がい者が多く利用する施設として、急病人等の発生に備え、看護師等とも連携して迅速に対応できる体制を整えた。なお、市民救命士講習は窓口職員全員が受講した。

このほか、利用者の利便性向上に向けさまざまな工夫を行っており、洋式トイレの設置などアンケートの要望等をもとに、喜ばれる施設運営を目指している。

4 所管課総合評価

顧客満足度については、来館者アンケートの調査結果のとおり、今年度も良好な結果が得られた。

事業達成度について、概ね事業計画どおりに実施されたが、施設利用者及び稼働率は年々減少傾向にある。2026 年度は利用者の要望を丁寧に聴き取り、利用率および稼働率の向上を目指すとともに、地域の福祉活動拠点としての役割を果たすことを期待する。

事業収支については、引き続き黒字を確保しているものの、物価高騰や施設の老朽化に伴う計画的修繕の必要性から、今後も予断を許さない状況であり、引き続きの運営努力による収支の維持を期待する。

以上のことから、本施設は 2025 年度においても指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。今後とも適正かつ必要な指導監督に努め、引き続き利用者の期待に応えられるよう、適切な管理運営の継続を求めていく。